

5月に発生した市内小中学校の児童生徒が当事者の交通事故

発生日時	発生場所	学年	性別
5月2日（火）午後4時頃	花川南8条4丁目1番地地先（彩林公園前）	小学校1年生	女
事故の概要	下校後、道路の反対側にいる母親のもとへ行こうと横断歩道のない道路を横断したところ、右から来た乗用車と接触。		
負傷状況	頭蓋骨骨折、脳しんとう、右耳鼓膜破裂		
負傷の程度	全治1ヶ月		
事後の対応	各学級担任から児童の登下校時の交通安全はもとより、下校後の交通安全指導の徹底を行なった。		

発生日時	発生場所	学年	性別
5月12日（金）午後3時20分頃	花川南3条1丁目10番地地先（南線小学校付近）	小学校2年生	女
事故の概要	下校後、信号機のない横断歩道を自転車で横断中、左から来た軽乗用車と接触。		
負傷状況	頭蓋骨骨折、くも膜下出血		
負傷の程度	現時点では全治判明しておらず		
事後の対応	各学級担任から児童の登下校時の交通安全はもとより、下校後の交通安全指導の徹底を行なった。		

発生日時	発生場所	学年	性別
5月18日（木）午後2時50分頃	樽川6条1丁目（ビッグハウス前交差点）	小学校1年生 （2名）	女
事故の概要	下校時、信号のある横断歩道を赤信号で横断中、手稲方面から直進してきた乗用車と2名の児童が接触。 （横断途中で信号が赤になったかは判明していない）		
負傷状況	1名：左下肢脛骨骨折 1名：口腔内裂傷、左手親指骨折		
負傷の程度	現時点では2名とも全治判明しておらず		
事後の対応	事故当日に保護者に対し、登下校時の安全を呼びかける緊急一斉メールを発信。翌朝に全校集会、各担任より学級指導、保護者向け文書の発出、下校時安全指導（1年生の集団下校引率、事故現場の立派指導、交通安全巡視）を実施。		

発生日時	発生場所	学年	性別
5月22日（月）午前8時頃	志美293番地31地先（石狩中学校前）	中学校1年生 、中学校2年生	女
事故の概要	登校時、学校前の信号機のない横断歩道を横断中、左から来たワゴン車と接触。		
負傷状況	1名：脳挫傷、右肺挫傷、鎖骨・肋骨・左上腕骨骨折、骨盤にひび （意識回復までに2～3週間の見込み） 1名：右手首骨折、硬膜下血腫の疑い		
負傷の程度	現時点では2名とも全治判明しておらず		
事後の対応	事故当日、全校集会を開催し、事故の報告と交通安全指導の徹底を行なった。翌日には、スクールカウンセラーを配置。		

石狩市児童生徒交通事故多発非常事態宣言

石狩市内の学校における交通事故は、5月に入り既に4件の人身事故が発生しています。このように短期間で事故が連続することは過去にも例がなく、極めて憂慮すべき事態であります。

市内の学校において、これ以上の交通事故被害者を出さないために、学校、関係機関全てが交通安全の意識を高め、交通ルールを守る取組を徹底しなければなりません。

この事態を受け、石狩市教育委員会では、児童生徒の安全を確保し、交通事故から守るため、平成29年5月23日から平成29年6月22日までの間、集中取組期間としてここに「石狩市児童生徒交通事故多発非常事態」を宣言します。

児童生徒、学校関係者の皆様に置かれましては、この現状を厳しく受け止め、交通事故の要因がドライバーや歩行者、自転車利用者の法令違反や交通ルールの軽視によることを認識し、取組内容を十分に理解し実施いただき、学校総ぐるみで交通事故防止に努められますよう強くお願いするものです。

平成29年5月23日

石狩市教育委員会 教育長 鎌田 英暢